

ENRICH LEARNING English Communication I Revised シラバス案

外国語

「英語コミュニケーションⅠ」	単位数	3 単位	学科	〇〇科	学年・学級	第〇学年 〇組～〇組
----------------	-----	------	----	-----	-------	------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書、副教材など	「ENRICH LEARNING English Communication I Revised」(C I 002-904) 「ENRICH LEARNING English Communication I Revised WORKBOOK」(東京書籍) 「ENRICH LEARNING English Communication I Revised 本文学習ノート」(東京書籍)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考査 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
1	4-5	Unit 1 Why do people learn languages?	【題材内容】 人々が外国語を学ぶ理由と、それをいつ、どのように使うのかを理解する。 【言語材料】 受け身、助動詞、動名詞 【言語活動】 自分の英語の学習歴、現在	1 学期 中間 考査	【知識】 相手を励ます表現、方法を探ねたり提案したりする表現、背景や展望を伝え合う表現を理解している。 【技能】 自分の外国語学習の背景や展望などについて、情報や考	外国語を学ぶ意義を探究するために、自分の外国語学習の背景や展望などについて、経験を振り返ったり、意見を整理したりして、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けている。	外国語を学ぶ意義を探究するために、自分の外国語学習の背景や展望などについて、経験を振り返ったり、意見を整理したりして、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けようとしている。

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
			の英語の使い方、将来の英語の使い方について伝え合う。 【言語の働き】 励ます、方法を尋ねる、提案する		え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。		
	5-6	Unit 2 What superstitions do mean to you?	【題材内容】 さまざまな国や地域で信じられている迷信やその背景について理解する。 【言語材料】 助動詞の過去形、助動詞＋受け身、関係代名詞 【言語活動】 迷信を紹介し、それについて自分の価値観を述べる。 【言語の働き】 驚きを示す、興味や関心を示す、指示する	1学期期末考查	【知識】 要点を述べたり、具体例を提示したり、感想を述べたりするための語彙や表現を理解している。 【技能】 迷信について、要点や具体例、感想などを書いて伝える技能を身に付けている。	迷信や、迷信に関する自分の価値観を共有するために、興味のある迷信について、ソーシャルメディアへの投稿に対するコメントの形で、読み手を意識しながら、要点や具体例、感想などを論理性に注意して書いて伝えている。	迷信や、迷信に関する自分の価値観を共有するために、興味のある迷信について、ソーシャルメディアへの投稿に対するコメントの形で、読み手を意識しながら、要点や具体例、感想などを論理性に注意して書いて伝えようとしている。
	6	Communication Strategies 1	【学習内容】 議論の始め方、他者への話の振り方		【知識】 円滑なやり取りのために必要となる、議論を開始する表現や他者に話を振る表現を理解している。 【技能】 Unit 1、Unit 2 の話題について、議論を開始する表現や他者に話を振る表現を用いて、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 1、Unit 2 の話題について、聞いたことを読みだしたことを基に、議論を開始する表現や他者に話を振る表現を用いるなどして、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 1、Unit 2 の話題について、聞いたことを読みだしたことを基に、議論を開始する表現や他者に話を振る表現を用いるなどして、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けようとしている。
	6-7	Unit 3 How can we	【題材内容】 上勝町のゼロ・ウェイストの取り組みについて理解す		【知識】 フォーマルな E メールの文体に必要な語彙や表現を理	環境保全に向けた取り組みについてさらに情報を得るために、フォーマルな問い合	環境保全に向けた取り組みについてさらに情報を得るために、フォーマルな問い合

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
		promote sustainability?	る。 【言語材料】 不定詞、分詞の形容詞用法、 現在完了進行形 【言語活動】 人々がどのようにごみに関 する問題に取り組んでいる かを尋ねる E メールを書 く。 【言語の働き】 過程を説明する		解している。 【技能】 環境保全に向けた取り組み について、知りたい内容や考 え、気持ちなどを書いて伝え る技能を身に付けている。	わせの E メールで、読 み手が初めて連絡を取る相 手であることを踏まえなが ら、知りたい内容や考え、気 持ちなどを論理性に注意し て書いて伝えている。	わせの E メールで、読 み手が初めて連絡を取る相 手であることを踏まえなが ら、知りたい内容や考え、気 持ちなどを論理性に注意し て書いて伝えようとしてい る。
	7	Active Reading 1 Ocean Plastic	【題材内容】 海洋プラスチック汚染につ いての説明文 【言語活動】 科学技術に関する専門的な 記述を読む、筆者の主張を 読み取る		【知識】 ・既習事項を用いた文の形・ 意味を理解している。 ・科学技術に関する語彙や 表現を理解している。 ・説明文の形式や特徴を理 解している。 【技能】 海洋プラスチック問題につ いて書かれた、専門的な記述 を含む説明文を読み取る技 能を身に付けている。	環境問題の解決につながる 科学技術について意見交換 できるように、海洋プラスチ ック問題の解決のための発 明・技術に関する説明文から 必要な情報を読み取り、段落 ごとの概要や要点、筆者の主 張を的確に捉えている。	環境問題の解決につながる 科学技術について意見交換 できるように、海洋プラスチ ック問題の解決のための発 明・技術に関する説明文から 必要な情報を読み取り、段落 ごとの概要や要点、筆者の主 張を的確に捉えようとして いる。
【課題・提出物など】 ・ Unit Activity のライティング ・ ワークシート ・ 準拠『WORKBOOK』 ・ 準拠『本文学習ノート』							
【第 1 学期の評価方法】 ① 言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ② Unit Activity 及び Communication Strategies のパフォーマンステスト（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ③ 上記課題等の提出（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ④ 小テスト、中間・期末考査、評価問題など（知識・技能、思考・判断・表現）							

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
2	9-10	Unit 4 What can we learn from people in Hawaii?	【題材内容】 ハワイ語やハワイ文化の歴史について理解する。 【言語材料】 現在完了形の受け身、不定詞の受け身、不定詞の進行形 【言語活動】 未来に残したい日本や地域の文化を紹介する。 【言語の働き】 提案を求める、提案する	2 学 期 中 間 考 査	【知識】 ポイントを絞る、聞き手が納得する理由を説明するなど、スピーチに必要な技法を理解している。 【技能】 絶滅の危機にある文化について、ポイントを絞ったり、理由を説明したりしながら、情報や考え、気持ちなどを話して伝える技能を身に付けている。	絶滅の危機にある文化についてクラスメートに知ってもらうために、ハワイの言語や文化に関して得た情報を参考に、その文化の歴史や変遷、重要だと思われる理由などを整理しながら話して伝えている。	絶滅の危機にある文化についてクラスメートに知ってもらうために、ハワイの言語や文化に関して得た情報を参考に、その文化の歴史や変遷、重要だと思われる理由などを整理しながら話して伝えようとしている。
	10	Communication Strategies 2	【学習内容】 長い沈黙を避けるためのつなぎ言葉		【知識】 円滑なやり取りのために必要となる、つなぎ言葉を理解している。 【技能】 Unit 3、Unit 4 の話題について、つなぎ言葉を用いて、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 3、Unit 4 の話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、つなぎ言葉を用いるなどして、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 3、Unit 4 の話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、つなぎ言葉を用いるなどして、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けようとしている。
	10-11	Unit 5 How can you engage your audience?	【題材内容】 体験したことを話したり聞いたりするための方法や助言を理解する。 【言語材料】 過去完了形、SVOC [分詞]、関係副詞 how 【言語活動】 どのようにすれば聞き手の	2 学 期 期 末 考 査	【知識】 体験談を伝えるスピーチに必要な技法を理解している。 【技能】 自分の体験したことについて、出来事や感じたことなどを順序立てて話して伝える技能を身に付けている。	聞き手の興味を引き付けて豊かなコミュニケーションができるように、自分の体験したことについて、出来事や感じたことなどを、順序立てて話して伝えている。	聞き手の興味を引き付けて豊かなコミュニケーションができるように、自分の体験したことについて、出来事や感じたことなどを、順序立てて話して伝えようとしている。

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
			興味を引き付けられるかを 考え、短い体験談を発表す る。 【言語の働き】 相づちを打つ				
	11 - 12	Unit 6 What are the qualities of a good leader?	【題材内容】 優れたリーダーシップを持 つ人物の経歴を知る。 【言語材料】 分詞構文、関係副詞 【言語活動】 優れたリーダーが備えてい る資質を説明する。 【言語の働き】 返答する、相づちを打つ		【知識】 人物の経歴や業績を伝える プレゼンテーションに必要な 技法を理解している。 【技能】 人物の経歴や業績について、 情報や考えなどを話して伝 える技能を身に付けている。	優れたリーダーが備えてい る資質について探求するた めに、特定の人物の経歴や業 績などについて、調べたこと を基に、情報や考えなどをそ の人物を選んだ理由とともに 、構成を整理して話して伝 えている。	優れたリーダーが備えてい る資質について探求するた めに、特定の人物の経歴や業 績などについて、調べたこと を基に、情報や考えなどをそ の人物を選んだ理由とともに 、構成を整理して話して伝 えようとしている。
	12	Communication Strategies 3	【学習内容】 繰り返しと確認の求め方		【知識】 円滑なやり取りのために必 要となる、繰り返しを求めて 聞き返す表現や、わかりやす く言い直して確認を求める 表現を理解している。 【技能】 Unit 5、Unit 6 の話題につ いて、繰り返しを求めて聞き返 す表現や、わかりやすく言い 直して確認を求める表現を 用いて、意見や考えなどを話 して伝え合うやり取りを続 ける技能を身に付けている。	ペアやグループでの議論の 場面で、Unit 5、Unit 6 の話 題について、聞いたり読んだり したことを基に、繰り返し を求めて聞き返す表現や、わ かりやすく言い直して確認 を求める表現を用いるなど して、意見や考えなどを話 して伝え合うやり取りを続 けている。	ペアやグループでの議論の 場面で、Unit 5、Unit 6 の話 題について、聞いたり読んだり したことを基に、繰り返し を求めて聞き返す表現や、わ かりやすく言い直して確認 を求める表現を用いるなど して、意見や考えなどを話 して伝え合うやり取りを続 けようとしている。
【課題・提出物など】 ・ Unit Activity のライティング ・ ワークシート ・ 準拠『WORKBOOK』 ・ 準拠『本文学習ノート』							

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
【第2学期の評価方法】 ① 言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ② Unit Activity 及び Communication Strategies のパフォーマンステスト（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ③ 上記課題等の提出（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ④ 小テスト、中間・期末考査、評価問題など（知識・技能、思考・判断・表現）							

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
3	1	Unit 7 What is your ideal lifestyle?	【題材内容】 さまざまなライフスタイルや住む場所を選ぶ理由と、それぞれの長所・短所を理解する。 【言語材料】 原形不定詞、仮定法過去完了、過去完了進行形 【言語活動】 自分の理想のライフスタイルについて考え、理由とともに書いて伝える。 【言語の働き】 反論する、同意する	3 学期 期末考査	【知識】 エッセイにおけるパラグラフの構成や特徴を理解している。 【技能】 ライフスタイルや住む場所について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	エッセイコンテストに応募する設定で、ライフスタイルや住む場所について、序論・本論・結論に必要な要件を踏まえながら、情報や考え、気持ちなどを理由とともに、論理性に注意して書いて伝えている。	エッセイコンテストに応募する設定で、ライフスタイルや住む場所について、序論・本論・結論に必要な要件を踏まえながら、情報や考え、気持ちなどを理由とともに、論理性に注意して書いて伝えている。
	2	Unit 8 Why do we explore the universe?	【題材内容】 各国が宇宙開発を続ける理由と、そのメリット・デメリットを理解する。 【言語材料】 関係代名詞 what、関係代名詞の非制限用法		【知識】 ・予想を述べる表現、意見を求める表現を理解している。 ・賛成や反対の意見、メリットやデメリットを伝え合うための表現を理解して	宇宙開発の是非について自分の意見を固めるために、宇宙開発肯定派・否定派に分かれたトライアングルディベートの形で、相手の発言を要約したり、補足したり、反論したりしながら、情報や考え	宇宙開発の是非について自分の意見を固めるために、宇宙開発肯定派・否定派に分かれたトライアングルディベートの形で、相手の発言を要約したり、補足したり、反論したりしながら、情報や考え

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
			【言語活動】 宇宙開発の是非について意見を伝え合う。 【言語の働き】 予想する、意見を求める		いる。 【技能】 宇宙開発について、賛成や反対の意見を理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。	を理由とともに、論理的に話して伝え合っている。	を理由とともに、論理的に話して伝え合おうとしている。
	3	Communication Strategies 4	【学習内容】 うまく言えないときの言い換えのしかた		【知識】 円滑なやり取りのために必要となる、うまく言えないときに特定の語（句）を別の表現に言い換える方法を理解している。 【技能】 Unit 7、Unit 8 の話題について、特定の語（句）を別の表現に言い換えながら、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続ける技能を身に付けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 7、Unit 8 の話題について、聞いたたり読んだりを基に、必要に応じて特定の語（句）を別の表現に言い換えながら、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けている。	ペアやグループでの議論の場面で、Unit 7、Unit 8 の話題について、聞いたたり読んだりを基に、必要に応じて特定の語（句）を別の表現に言い換えながら、意見や考えなどを話して伝え合うやり取りを続けようとしている。
	3	Active Reading 2 The Gift	【題材内容】 レイ・ブラッドベリによる SF 短編 【言語活動】 物語の書かれた時代背景を踏まえて読む、作者のメッセージを読み取る		【知識】 ・既習事項を用いた文の形・意味を理解している。 ・物語の書かれた時代背景や文化・習慣に関する語彙や表現を理解している。 ・物語の構成や特徴を理解している。 【技能】 ・空想の未来の宇宙旅行での出来事を描いた物語文（SF 小説）を読み取る技能を身に付けている。	物語が書かれた時代背景や作者のメッセージを読み解くために、未来の宇宙旅行での出来事を描いた物語文から必要な情報を読み取り、段落ごとの概要や要点を的確に捉えている。	物語が書かれた時代背景や作者のメッセージを読み解くために、未来の宇宙旅行での出来事を描いた物語文から必要な情報を読み取り、段落ごとの概要や要点を的確に捉えようとしている。
【課題・提出物など】 ・ Unit Activity のライティング							

学 期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考査 範囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
・ワークシート ・準拠『WORKBOOK』 ・準拠『本文学習ノート』							
【第3学期の評価方法】 ① 言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ② Unit Activity 及び Communication Strategies のパフォーマンステスト（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ③ 上記課題等の提出（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ④ 小テスト、期末考査、評価問題など（知識・技能、思考・判断・表現）							